

NACHI

(第135期) 2017年11月期

中間報告書

2016年12月1日から2017年5月31日まで



株式会社 **不二越**

証券コード 6474

株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2017年中間期(2016年12月1日から2017年5月31日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

経営環境

当中間期における当社グループをとり巻く環境は、米国を中心とした先進国経済および中国経済の持ち直しにより、総じて緩やかに回復いたしました。

事業の経過ならびに成果

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての長を活かし、海外の現地ユーザーを中心とした新規開拓や、新商品の投入、既存商品のラインナップの拡充など、売上拡大にとり組んでまいりました。また、内製化や生産性の向上をはじめとした収益構造の改善や、将来の事業拡大に向けた営業・生産体制の拡充を進めてまいりました。

これらの取り組みの結果、当中間期の連結売上高は、1,144億円(前年同期比7.8%増)、このうち、国内向けの売上高は571億円(同1.6%増)、海外売上高は573億円(同14.8%増)となり、海外売上高比率は、初めて50%を超えました。

利益面につきましては、営業利益は77億円(同19.8%増)、経常利益は67億円(同55.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億円(同71.8%増)となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、その実施を見送らせていただきたいと存じます。

今後の取り組み

当社グループは、「成長企業への挑戦、夢をかなえるものづくり企業へ」という長期ビジョンを掲げ、業績目標である売上高4,000億円、営業利益600億円の実現に向けて、中長期的な需要環境の変化を見据え、ロボットを中核事業に位置付ける経営方針を打ち出し、着実に業容拡大を進めております。

この一環として、2017年8月、国内外の優秀な人材の獲得と、産学官との連携強化、そしてグループ従業員のグローバル化に向けた意識改革を目的として、富山・東京の2本社体制から、人材・企業・情報の集積地である東京に、本社を一本化しました。

今後も、当社グループといたしましては、業績の一層の向上に向け、国内外のポリウムゾーンに軸足を置き、グループ一丸となって、研究開発、販売・サービス、製造・調達の各面で体質強化にとり組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年8月



代表取締役会長



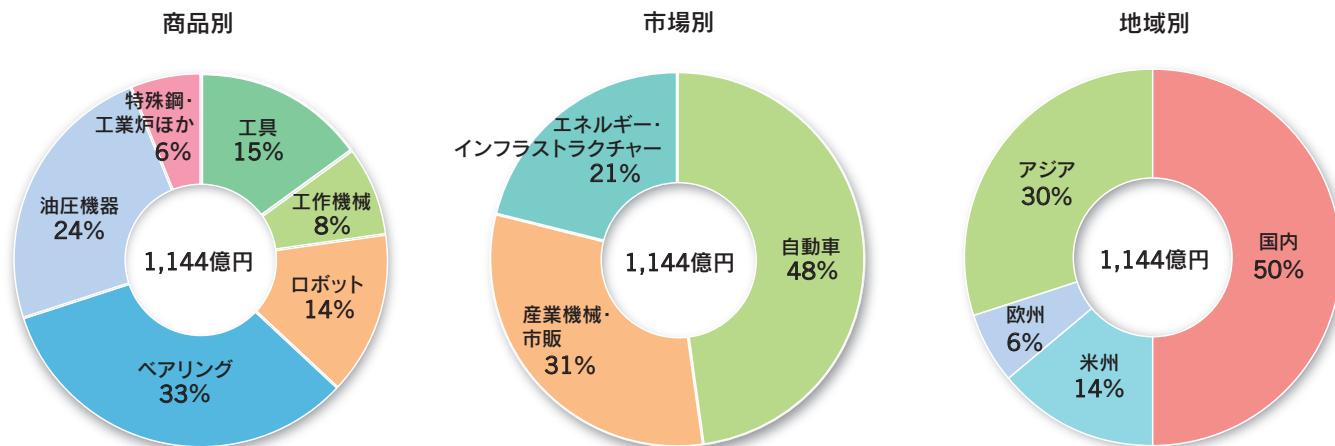
代表取締役社長

本間 博夫

薄田 賢二

業績の概要(2017年中間期)

売上高の構成

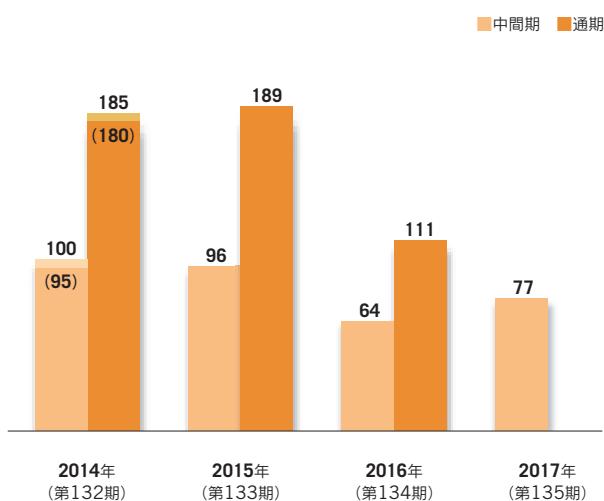


業績の推移

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



※ 2014年の()の金額は、海外子会社の決算期変更による影響(2013年10月及び11月の2ヶ月間)を除いた実績を記載しております。

世界市場での業容拡大

地産地消の考え方のもと、成長著しい海外市場を中心に、現地のお客様の開拓に向けて、営業要員の増強やテクニカルセンターの整備を進めるとともに、現地生産・現地調達を拡充し、海外事業を拡大してまいります。

○テクニカルセンターの世界展開

富山事業所のロボットFA展示場のコンセプトをもとに、中国・北米・欧州・ASEANの世界10拠点にテクニカルセンターを順次開設します。



富山事業所-ロボットFA展示場



広州テクニカルセンター(2017年5月～)

テクニカルセンターでは、ロボットを中心とした商品展示に加え、お客様の困り事に対応する多彩なシステム事例を多数展示し、実際の生産を想定したテストも実施するなど、お客様の自動化構想を具現化します。

○海外の現地生産体制を強化

国内で成果が出た自動化・無人化ラインなどの取り組みを海外工場へ展開し、生産性の向上と供給能力の増強を推進します。



タイ工場(2017年3月～)

タイでベアリングの鍛造・旋削工場が稼働し、現地一貫生産を実現。さらに、世界各地のベアリング工場への鍛造・旋削品の供給基地として、グローバルでのコスト競争力を強化します。



メキシコ工場(2017年3月～)

メキシコでベアリングの生産工場が稼働。米州でのベアリング供給能力を増強します。

○東京へ本社を一本化



本 社



富山事業所

ロボットをはじめとした先端技術の人材確保、国内外の有力企業・大学・研究機関との交流・連携の強化、グローバル化に向けた従業員の意識改革を狙いとして、2017年8月、本社を東京へ一本化しました。

これまでの富山本社は、富山事業所として、国内外の生産拠点のベース・マザー工場と位置付けて、ひき続き拡充してまいります。

商材の拡充

需要拡大が見込まれる産業機械分野向けの商材を拡充し、幅広い業種でマーケットシェア拡大を目指してまいります。

○小型ロボット市場の深耕

多彩な用途に対応可能な小型ロボットシリーズを拡充。特長のある新しい小型ロボットを順次、市場投入し、産業機械分野で高まる自動化ニーズを取り込みます。



MZシリーズ



EZシリーズ

○ベアリングのラインナップを拡充

従来品に比べ約1.5倍の長寿命化と、高負荷容量化を実現した「TAF-Xシリーズ」を市場投入。射出成型機などの電動化で高まる長寿命化・高速化ニーズに応えます。



TAF-Xシリーズ

○超硬ドリルとタップのセット販売を強化

超硬ドリルとタップの新シリーズを市場投入。下穴加工から、めねじ加工までのねじ穴加工プロセスで、これまで以上の高精度・高エネルギー加工を実現。ドリルとタップのセット提案で、お客様の生産性を向上します。



アクアドリルEXパワーフィード



HyperZ タップシリーズ

ナチ富山ドミトリーと不二越あじさい保育園をリニューアルオープン



ナチ富山ドミトリー

県外出身の従業員や海外研修生の増加を見据え、既存の独身寮・宿泊施設を増改築し、ナチ富山ドミトリーを開設しました。南仏をイメージした外観と、370室の居室、大浴場、レストランなどを備え、入居者・来訪者が快適に利用できる環境を整えました。



不二越あじさい保育園

従業員の福利厚生に加え、地域貢献を目的に、不二越あじさい保育園を移転新築しました。3,000㎡の敷地には、四季を感じる園庭や、冬でも伸び伸びと遊べる300㎡の遊戯室を整備しました。外国人講師による英会話や、園内菜園による食育など、教育プログラムも充実しています。

財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	前期(ご参考) (2016年11月30日現在)	当中間期 (2017年5月31日現在)
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	123,736	125,034
現金及び預金	20,796	19,759
受取手形及び売掛金	48,423	50,566
たな卸資産	44,351	46,560
その他の	10,164	8,149
固 定 資 産	145,702	149,596
有形固定資産	110,011	112,407
建物及び構築物	30,940	31,504
機械装置及び運搬具	62,574	62,169
その他の	16,495	18,733
無形固定資産	1,233	1,631
投資その他の資産	34,457	35,558
資 産 合 計	269,438	274,631

科 目	前期(ご参考) (2016年11月30日現在)	当中間期 (2017年5月31日現在)
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	90,423	88,473
支払手形及び買掛金	41,414	43,820
短期借入金	32,705	27,373
その他	16,303	17,279
固 定 負 債	74,599	78,455
長期借入金	49,782	53,943
退職給付に係る負債	10,792	10,749
その他	14,024	13,763
負 債 合 計	165,023	166,928
(純 資 産 の 部)		
株 主 資 本	95,519	97,773
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,121	11,220
利益剰余金	68,562	70,724
自己株式	△ 239	△ 246
その他の包括利益累計額	2,551	3,714
非支配株主持分	6,344	6,214
純 資 産 合 計	104,415	107,702
負債及び純資産合計	269,438	274,631

中間連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前中間期(ご参考) (2015年12月1日から 2016年5月31日まで)	当中間期 (2016年12月1日から 2017年5月31日まで)
売 上 高	106,201	114,485
営 業 利 益	6,445	7,723
経 常 利 益	4,358	6,793
特 別 利 益	273	5
特 別 損 失	171	578
税金等調整前四半期純利益	4,460	6,220
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,705	4,647

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	前中間期(ご参考) (2015年12月1日から 2016年5月31日まで)	当中間期 (2016年12月1日から 2017年5月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,204	14,175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 12,804	△ 10,652
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,508	△ 4,402
現金及び現金同等物の増減額	1,991	△ 946
現金及び現金同等物の期首残高	21,487	20,093
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,479	19,146

株式の状況 (2017年5月31日現在)

発行済株式の総数 249,193,436株

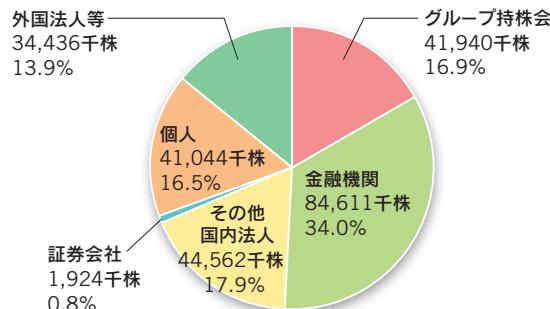
株主数 20,570名

大株主(上位5名)

(注)持株比率は自己株式(673千株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
那智わねい持株会	20,955	8.43
ナチ不二越従業員持株会	13,629	5.48
トヨタ自動車株式会社	13,182	5.30
株式会社三菱東京UFJ銀行	11,888	4.78
株式会社北陸銀行	8,659	3.48

所有者別株式分布



取締役および監査役 (2017年8月現在)

代表取締役会長	本間博夫	取締役	古澤哲	取締役	坂本淳
代表取締役社長	薄田賢二	取締役	浦田信一	取締役	塚原一寛
常務取締役	小林昌行	取締役	塚本裕	常勤取締役	山田寛志
常務取締役	渡辺孝一	取締役	藤榎茂	常勤取締役	堀山昌一
常務取締役	林秀憲	取締役	佐々木法嗣	常勤取締役	崎村昌北
取締役	井上徹	取締役	三浦昇	監査役	飯村

*印は、それぞれ社外取締役、社外監査役です。

執行役員 (2017年8月現在)

執行役員	原英明	執行役員	庄司幸広	執行役員	梶谷茂実	執行役員	中村成利
執行役員	野村勇三郎	執行役員	延谷良平	執行役員	谷本和穂		
執行役員	濱本智	執行役員	牛丸裕之	執行役員	油本雄三		
執行役員	越濱哲夫	執行役員	小野田哲之	執行役員	常川和幸		

会社の概要 (2017年8月現在)

設立	1928年12月21日	資本金	160億円	従業員数	3,076名(グループ人員7,009名)※2017年5月31日現在
主要な事業内容	機械工具事業 部品事業 その他の事業	切削工具、塑性加工工具、切断工具、工作機械、機械加工システム、ロボット、ロボットシステム ベアリング、油圧機器、カーハイドロリクス 特殊鋼、コーティング、工業炉			
主な国内事業所	本社	東京都港区東新橋1-9-2	汐留住友ビル17F	〒105-0021	Tel. 03-5568-5111
	富山事業所	富山市不二越本町1-1-1		〒930-8511	[工具 工作機械 ベアリング ロボット] Tel. 076-423-5111
	東日本支社	東京都港区東新橋1-9-2	汐留住友ビル17F	〒105-0021	
	中日本支社	名古屋市名東区高社2-120-3	ナチ名古屋ビル	〒465-0095	
	西日本支社	大阪市北区中之島3-2-18	住友中之島ビル5F	〒530-0005	
	東富山事業所	富山市米田町3-1-1		〒931-8511	[特殊鋼] / 富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器]
	滑川事業所	富山県滑川市大掛176		〒936-0802	[油圧機器 カーハイドロリクス コーティング 工業炉]
主な海外事業所	NACHI AMERICA INC.(アメリカ)	NACHI EUROPE GmbH(ドイツ)			
	那智不二越(上海)貿易有限公司(中国)	那智不二越(江蘇)精密機械有限公司(中国)			
	NACHI SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール)	NACHI TECHNOLOGY(THAILAND)CO., LTD.(タイ)			

株主メモ

証券コード	6474
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会開催時期	2月
基準日	定時株主総会・期末配当 11月30日 中間配当 5月31日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	〒100-8233 東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 郵便物送付先 お問い合わせ窓口	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス	http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/

■配当金の「口座振込」について

配当金のお受け取りには、安全・確実・便利な「口座振込」をおすすめします。

口座振込のお受け取りは、つぎの3つからお選びいただけます。

株式数比例配分方式 お取引の証券会社の証券口座で、お受け取りいただく方式(証券会社に口座がない株主様は、ご利用いただけません)

登録配当金受領口座方式 ご所有の全銘柄を、1つの銀行等の預金口座で一括して、お受け取りいただく方式(ゆうちょ銀行の口座は、ご指定いただけません)

個別銘柄指定方式 ご所有の銘柄ごとに、銀行等の預金口座を指定し、お受け取りいただく方式

■株式に関するお手続きについて

1. 配当金受取方法のご指定、単元未満株式の買増・買取、住所氏名等のご変更、株式の口座振替申請のお申し出先について

株主様のお取引のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未払い配当金のお支払い、その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

表紙の写真

産業機械に組み込まれるベアリングです。

産業機械の高性能化により、ベアリングにも高負荷・高速化対応が求められています。

当社は、世界最高クラスの製品性能をもった幅広いラインナップで対応します。